

U/Cサーバ 概要と特長

株式会社 広告EDIセンター

注意事項

- 本資料を無断で他に転載しないようお願いします。
- 本資料は、予告なしに変更する場合があります。
- 本資料の内容に不備がある場合は、ご連絡ください。

Microsoftとそのロゴ、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016 は米国マイクロソフト社の商標または登録商標です。
Adobe、Adobe AIRは、Adobe Systems Incorporated. (アドビ システムズ社) の商標または登録商標です。
Apache Tomcatは、Apache Software Foundationの商標または登録商標です。
PostgreSQLは、PostgreSQLの商標または登録商標です。
その他、各社の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

変更履歴

版	更新日	変更内容
1	2013/9/19	新規作成
2	2015/10/16	2.3.3. ネットワーク関連 ダイアルアップ接続についての説明を追加
3	2017/8/30	システム名称変更 2.3.2. ソフトウェア 対象サーバを追加

1.	はじめに	5
1.1.	U/Cサーバとは	5
1.2.	名称	5
2.	U/Cサーバの概要	6
2.1.	U/Cサーバの特長	6
2.2.	U/Cサーバシステム要件.....	8
2.2.1.	ハードウェア	8
2.2.2.	ソフトウェア	8
2.2.3.	ネットワーク関連	9
2.3.	U/Cサーバへの切り替え方法	10

1.はじめに

本書は、U/Cサーバ バージョン10.0.0以降の概要と特長についての説明資料です。

1.1.U/Cサーバとは

U/Cサーバは、「広告取引EDI」のビジネスプロトコル仕様に則り、広告取引に関する各種の取引データを電子的に交換するパッケージソフトです。U/Cサーバは広告会社や放送局、新聞社に設置され、各社の広告業務システムと広告取引EDIシステムの間で通信を自動で行うことができます。

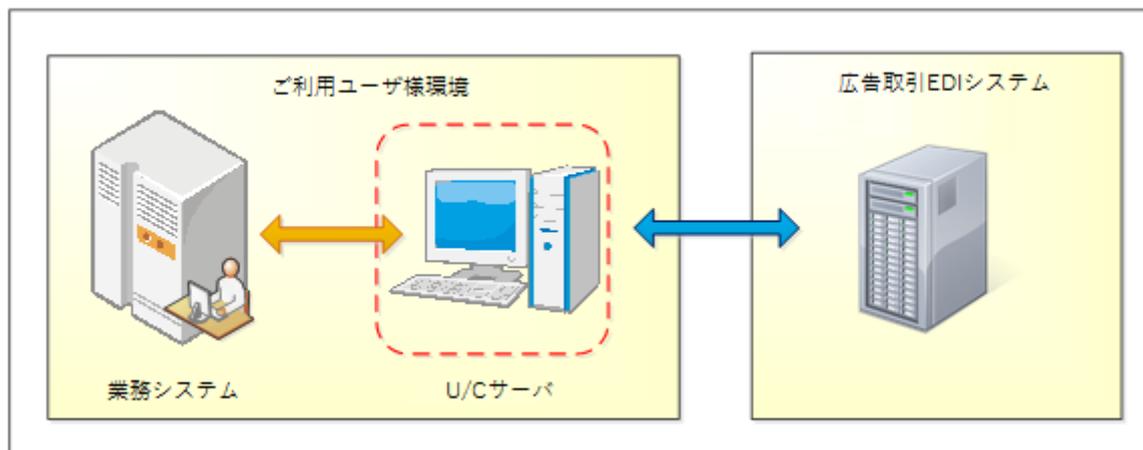


図 1-1 U/C サーバを利用した EDI のシステム構成イメージ

1.2.名称

本書において使用する名称は以下の通りです。

- 旧U/C
現在、ご利用いただいている バージョン5.0.0以前のU/Cサーバを指します。
バージョン10.0.0以降のU/Cサーバと区別するために、既存のU/Cサーバを本書では「旧U/C」と呼びます。
- U/C
バージョン10.0.0以降のU/Cサーバを指します。
既存のU/Cサーバと区別するために、バージョン10.0.0以降のU/Cサーバを本書では「U/C」と呼びます。
- 広告取引EDIシステム
U/Cサーバがデータの送受信のために接続するシステムのことです。

2.U/Cサーバの概要

2.1.U/Cサーバの特長

- インターネット回線を利用したデータ通信
 - ✓ インターネットをご利用になれますので、既にインターネット回線をお持ちのお客様はダイヤルアップ接続などの通信費が発生しません。
 - ✓ インターネットの利用と内部処理の高速化で、処理スピードや通信速度が向上します。
- 旧U/Cサーバからのプラットフォームの刷新
 - ✓ Windowsサーバ系OS(Windows Server 2008 R2以降)上で稼働します。
 - ✓ ETRADE(NECソフト製)、Microsoft Officeが不要になりますので、ソフトウェア費用が発生しません。(U/Cサーバ自体もこれまで通り無償です。)
 - ※ U/Cサーバの動作環境につきましては、「2.2.U/Cサーバシステム要件」をご参照ください。
- 現行システムからの移行を考慮
 - ✓ 業務システムとの連携方式(データレイアウト等)の変更はありません。
- 画面インターフェースの刷新
 - ✓ 画面インターフェースを一新し、機能などの拡充を行いました。
以下、TaskManagerの主な画面です。



図 2-1 タスクマネージャ メニュー画面

2.2.U/Cサーバシステム要件

2.2.1.ハードウェア

サーバ本体

- CPU : 2コア以上推奨
- メモリ : 2GB以上推奨
- ハードディスク
 - ✓ U/Cサーバインストール時に必要なディスク容量
約500MB
 - ✓ ログファイル、データ保管ディスク容量
ログファイル保存日数、データ保存日数の設定内容に依存します。

2.2.2.ソフトウェア

OSおよびパッケージソフトウェア

表 1 OSおよびパッケージソフトウェアの対象

OS	U/Cサーババージョン		
	10.0.0	10.1.0	10.2.0
Windows Server 2008 R2 Enterprise Service Pack 1 (64bit)	○	×	○
Windows Server 2008 R2 Standard Service Pack 1 (64bit)	○	×	○
Windows Server 2012 Standard (64bit)	×	○	○
Windows Server 2012 R2 Standard (64bit)	×	○	○
Windows Server 2016 Standard (64bit)	×	×	○

○・・・動作保証対象 ×・・・動作保証対象外

ミドルウェア

- Adobe AIR ランタイム(<http://get.adobe.com/jp/air/>にて無料配布)
U/Cサーバのユーザインターフェースを使用するために、お客様にてU/Cサーバが稼働するサーバに事前にダウンロードしインストールしておく必要があります。
- PostgreSQL
U/Cサーバが使用するデータベースソフトです。U/Cサーバのインストーラに同梱されます(無償)。
- Apache Tomcat
U/Cサーバが使用するアプリケーションサーバです。U/Cサーバのインストーラに同梱されます(無償)。

2.2.3.ネットワーク関連

ネットワーク環境

- インターネット接続(TLS接続)
お客様環境に依存するため、詳細はお客様社内ネットワークのご担当者にご確認ください。
- IPVPN接続
ご使用にあたっては別途料金が発生します。
詳細は広告取引EDIサポートデスクまでお問い合わせください。
- ダイアルアップ接続
お客様環境にてダイアルアップ接続の設定をしていただく必要があります。詳細はお客様社内ネットワークのご担当者様にご確認ください。

プロキシサーバ

U/Cサーバでは下記認証方法で、プロキシサーバを経由し送受信を行うことが可能です。

- NTLM認証
- BASIC認証
- Digest認証

ご利用の認証方式についてはお客様社内ネットワークのご担当者にご確認ください。

使用ポート番号

U/Cサーバでは以下通信ポートを使用します。利用可能な状態でご用意ください。

- 外部への接続(広告取引EDIシステムへ接続する際に使用するポート番号)
 - ✓ 443
U/Cサーバより広告取引EDIシステムへインターネット接続(TLS通信)でデータを送受信する際の通信時に使用します。
- 内部への接続(アプリケーションで使用するポート番号)
 - ✓ 8080
クライアント画面よりU/Cサーバへの接続に使用します。
 - ✓ 8005
Apache Tomcatを停止する際に使用します。
 - ✓ 5432
PostgreSQLで使用します。
 - ✓ 4561
U/Cサーバからログを出力するために使用します。

- ✓ 6520
UCController¹を停止する際に使用します。

- ✓ 6521
ScheduleController²で使用します。

上記ポート番号がWindowsファイアウォールや社内ネットワークの設定で遮断されている場合は、該当ポートの使用許可設定を行ってください。

なお、ポートの使用許可設定が難しい場合は広告取引EDIサポートデスクまでご相談ください。

2.3.U/Cサーバへの切り替え方法

旧U/CサーバからU/Cサーバへの切り替え手順につきましては、別紙「UCサーバ 移行方法」に記載しておりますのでご参照ください。

¹ U/Cサーバ全体を管理する機能

² U/Cサーバのスケジュール起動を管理する機能